

## ●ゾランヴァリ・アートギャッベ

受け継いでゆくって、  
素晴らしい。

— アートギャッベのある暮らし

## この場所のオンリーワン

南国市にお住まいのNさまご夫婦。ご主人が仁淀川町で「そらのとまと」という高糖度トマトを生産していて、県外のお客さまも多いそうです。30畳のLDKで家の中心部に敷かれているのは、四季を色彩豊かに織り込んだギャッベ。このゾランヴァリ社のアートギャッベは、すべてが一点もののデザインです。織っているのは、イラン南西部の遊牧民・カシュガイ族の女性たち。体重を預けると、大地の鼓動が伝わってくるような安定感で、天然染料で染めた羊毛が発する優しいぬくもりも魅力。Nさま家では人も犬も年中、自然とギャッベの上にやって来てはくつろいでいるそうです。

最初にギャッベと出会ったのは奥さまでした。「親から子へと代々伝えられていくものと聞いて、新築の機会に1枚目を選んだ後、息子夫婦にもプレゼントしました。ちょうど生まれた孫が、いつか使ってくれるかなと」

玄関には、ひときわ存在感のある赤いギャッベ。人を迎え、アート作品などをディスプレイする空間でもあり、そこにぴったり合ったのが、壁の一部と同系の赤いギャッベでした。



玄関で家を守るギャッベ。鮮やかな茜色が出迎えてくれます

。「縁取りは指のデザインで、四角の模様は幸せを呼び込む窓。希望や幸せを押し上げる意味を込めて織られているそうです」。ギャッベ選びのコツはとお聞きすると「コーディネートさんのアドバイスにも耳を傾けて、じっくり選びました。おかげでわが家に合うギャッベの顔が見つかりましたよ」



ZOLLANVARI

## ゾランヴァリ・アートギャッベ

ギャッベの最高峰といわれ、伝統的な技法を復活させ、全工程にこだわったゾランヴァリ社の扱った織機。高品質な芸術的ギャッベを欧州各国へ輸出し、近年日本でも高い評価を得ています。※売り上げの一部はユニセフを通じて世界の子どもたちへの支援金として送らせていただきます



お気に入りの椅子にも、お気に入りのギャッベを



代表的な文様である生命の木を、四季の色彩で織り成したギャッベ。吹き抜けから見下ろすのも楽しみ



shimoda  
**CASA**  
カーサ・シモダ

南ペルシア遊牧民の草木染  
手織り絨毯ギャッベ&キリム  
を一挙展示!  
ギャッベを世界に紹介した  
ZOLLANVARI社認定

南ペルシア遊牧民の手織絨毯「アートギャッベ」  
深まる秋のギャッベ展

玄関マットサイズから4畳半サイズ  
相当まで約250枚を展示します。  
座布団サイズのミニギャッベも  
多数展示!!



26日⑩まで開催中

開催期間中は無休です。

商品はすべて一点ものです。  
また、期間中はギャッベローン30回払い金利・手数料無料です。

ギャッベ  
絨毯の魅力  
をこの機会にぜひ  
体感ください。



営業時間/AM10:00~PM6:30 定休日/木曜日  
南国市大堀乙862-1 TEL 088-864-3131  
<http://www.cc-style.com>